（様式2） 実行計画管理シート

事業名	106	野外活動センター活性化事業	部・課	社会教育部　スポーツ振興課

総合計画との関係	基本目標等		一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち
	施策目標等		17　誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち
	（関連施策目標等）		16　子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち
	（関連施策目標等）		19　地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち
	4つの重点的に進める施策との関係		
総合戦略との関係	基本目標		2　安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える
	施策目標		3　子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明	○	野外での体験学習の拡充を進める。
	2016(H28)年度市政運営方針	○	子どもたちの健康な体を育むため、野外活動センターを活用した自然体験教室を全小学校で実施するとともに、施設へのアクセス道路を舗装する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	野外活動を通じて子どもたちの生きる力を育むため、学校利用の促進を図るとともに、自然学習や活動プログラムの拡充を図る。また、野外活動センターを効率的かつ効果的に運営するため、センター内の各施設の利用実績等を分析し、利用者ニーズに即した施設の最適化を進める。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・進入路整備に関する基本設計委託を実施 ・市内小学校を訪問して学校ニーズを把握し、平成27年度から「学校キャンプ支援事業」を本格実施
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・進入路簡易舗装の実施設計 ・学校キャンプ支援事業等の実施
	実績（評価）	・進入路整備に関する実施設計を行った。 ・市内小学校を訪問して学校ニーズを把握し、31校に「学校キャンプ支援事業」を実施した。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	・進入路簡易舗装工事 ・学校キャンプ支援事業等の実施（スポーツ推進計画に基づくサービスの提供）
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	・学校キャンプ支援事業等の実施（スポーツ推進計画に基づくサービスの提供）
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	・学校キャンプ支援事業等の実施(スポーツ推進計画に基づくサービスの提供)
	実績(評価)	
備考		

課題	・進入路の現道舗装に係る地元協議と次年度以降の工事に関する施工協議を行う。 ・学校キャンプ支援事業と野外活動センターの活動プログラムの充実が課題。		
今後の対応	・進入路:畜産組合の協力のもと、施工承認を取り付ける。 ・プログラム:モバイルプラネタリウムなどの活動プログラムの充実を図る。		
達成状況(実行計画)	○:達成に向けて進行・継続中		○:達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績(評価)	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
学校園関係の利用者数			3,001	3,997	4,192				5500	人
指標の説明										
学校キャンプ支援事業を含む学校キャンプの利用者数			学校キャンプ実施校は増加傾向にある。							

指標名	施策指標	指標の実績(評価)	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
日帰り及び宿泊利用者数			13,788	16,220	17,478				17000	人
指標の説明										
野外活動センターの日帰り及び宿泊利用者数			増加傾向にあり、平成28年度は目標値を超える利用者があった。							

指標名	施策指標	指標の実績(評価)	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績(評価)	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費(決算ベース)

単位:千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	7,668						7,668
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 55,000 千円 (建設経費 55,000 千円 , 用地費 0 千円)